

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにより美しい自然と誇りに生きよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になろう。

奈良は皆のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあおう。

奈良は清静で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切にしよう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしよう。

奈良市民だより

No. 353

市民のうごき
9月15日現在（前月比増）
人口 263,075人（524）
男 127,653（293）
女 135,422（231）
世帯数 82,941（129）

ぎっしりの福祉大会会場

【下】鍵田市長、西野サダさん（92歳）を先頭に
行進する万年青年大行進



多彩な「心の福祉」を高揚

「助け合い」を強調 集まる4,500人 100歳翁も壇上に

第五回奈良市福祉大会が、ことしも「敬老の日」の九月十五日午前十時三十分から法蓮町鴻の池の市中央体育館で開かれました。

この朝、県庁前から二・五キロを歩いて参加した万年青年大行進のお年寄り千三百人を始め、身体障害者、母子家庭、民生委員、自治会長ら総勢約四千五百人が参加しました。

男性で県下一の長寿者、市内東大寺境内町西林金作さん（百歳）と、万年青年大行進に参加した警多町西野サダさん（92歳）の二人が特別招待され、壇上にのぼりました。



大会は「君が代」にはじまり、まず物故者へ黙とうを捧げ、めい福を祈ったあと、鍵田市長はつぎのようにあいさつしました。

「奈良市の老人福祉は、万年青年」という考えである。老人の気持ちを持っていつまでも青年の情熱をもって生涯をおくる。奈良のお年寄りは情熱のある万年青年ばかりである。奈良市の福祉行政は、この都市と比べてみても充実し、多彩である。それに加えて奈良はわが国の福祉の発祥の地であるがゆえに、心の福祉がなければならぬと考えている。

お互い助け合い、人のために尽したときに自分は本当の幸せを感じる、自分の身をいためつけて人のために尽くす、他人を救い得たときに自分も救われる——これが本當の福祉である。そんなまちが

午前九時、県庁前の公園に集まったお年寄りは、予想をはるかに上回ってこれまでの最高の千三百人。参加者の最高齢者はことしも市内警多町西野サダさん（92歳）。この西野さんをはじめ、八十五歳以上のお年寄り十三人も元気に参加しました。

鍵田市長が「万年青年の意気の高いつとを、胸を張って堂々と行進しなさい」と激励のあいさつをしました。

午前九時十分、鍵田市長、加藤市議会議長、松本義起市万

92歳のおばあちゃんもさつそう 万年青年大行進

「敬老の日」の九月十五日、恒例の「万年青年大行進」が盛大に行なわれました。

午前九時、県庁前の公園に集まったお年寄りは、予想をはるかに上回ってこれまでの最高の千三百人。参加者の最高齢者はことしも市内警多町西野サダさん（92歳）。この西野さんをはじめ、八十五歳以上のお年寄り十三人も元気に参加しました。

「敬老の日」の九月十五日、恒例の「万年青年大行進」が盛大に行なわれました。

午前九時、県庁前の公園に集まったお年寄りは、予想をはるかに上回ってこれまでの最高の千三百人。参加者の最高齢者はことしも市内警多町西野サダさん（92歳）。この西野さんをはじめ、八十五歳以上のお年寄り十三人も元気に参加しました。

鍵田市長が「万年青年の意気の高いつとを、胸を張って堂々と行進しなさい」と激励のあいさつをしました。

午前九時十分、鍵田市長、加藤市議会議長、松本義起市万

「敬老の日」の九月十五日、恒例の「万年青年大行進」が盛大に行なわれました。

午前九時、県庁前の公園に集まったお年寄りは、予想をはるかに上回ってこれまでの最高の千三百人。参加者の最高齢者はことしも市内警多町西野サダさん（92歳）。この西野さんをはじめ、八十五歳以上のお年寄り十三人も元気に参加しました。

毎月15日は 市民交通安全デー

全議案 原案 通り 成立

九月定例会市議会おわる

九月十四日開会された九月定例会奈良市議会は、会期十四日間とし、五十一年度一般会計補正予算をはじめ提案された全議案を原案どおり可決（あるいは承認・同意）し、また五十一年度宅地造成事業費特別会計決算と同水道事業費特別会計決算については、企業決算特別委員会を設置。慎重に審査し、同決算を認定して九月二十四日に閉会しました。

可決（同意・承認）された主な議案はつぎのとおり。

市長専決処分報告の報告▽市学校建設公社の事業計画の変更報告▽市宅地造成事業費特別会計決算認定▽市水道事業会計決算認定▽市長専決処分の報告ならびに承認を求める件▽五十一年度一般会計補正予算▽五十一年度下水道事業費特別会計補正予算▽五十一年度市生業資金貸付金特別会計補正予算▽市出張所設置条例の一部改正▽退職年金等に関する条例の一部改正▽五十一年度七月分以降の退職年金等の年額の改定に関する条例の制定▽教育職員等の退職年金等に関する条例の一部改正▽農業委員会委員の選挙区に関する条例の一部改正▽学校法人および社会福祉法人の助成申請手続に



「積徳運動」呼びかけ鍵田市長も陣頭に

「積徳運動」うったえる

秋の全国交通安全運動の初動パレード

日の九月二十一日、国鉄奈良駅前―三条通り―興福寺五重塔下までの街頭パレードがありました。パレードには鍵田市長、近藤県警本部長をはじめ十一の関係団体約五百人が

関する条例の一部改正▽公民館条例の一部改正▽青年の家条例の制定▽都市公園条例の一部改正▽工事請負契約の締結三件

監査委員

辻本政 氏死去

に佐川氏

市監査委員の後任に市内法連一条町佐川太郎左衛門氏が、九月二十四日開かれた九月定例会市議会の本会議で同意され、就任しました。

佐川氏略歴 大正八年県立郡山中学校卒業、三井銀行、近畿日本鉄道株式会社総務局調整部長、新若草山自動車道株式会社専務取締役等を歴任、現在株式会社光洋社社長、74歳。

金婚のお祝い

結婚50年のご夫婦 届け出てください

喜びも悲しみも共に、幾多の困難を乗り越えて半世紀、めでたく金婚を迎える夫婦を市恒例の「金婚祝賀会」が十一月三日「文化の日」に市庁舎別館で開かれます。この日は招き客は、大正十五年（昭和元年）に結婚（事実上の結婚も含む）された夫婦で、市福祉事務所福祉第一課（紀寺町、電話六五〇一）では、これに該当する夫婦の届け出を待っています。

社会生活 基本調査

17～23日

総務局では、計局では今後の労働時間、短縮、年齢や家族構成の変化など国民の生活行動にどのような変化をもたらすかを予測し、国民生活に関連の深い施策の指針として役立てるため、初の「社会生活基本調査」を実施します。

奈良市での調査は五十調査区・七百五十世帯を対象となり、十月十七日から二十三日までの間に調査員が対象世帯にうかがいますのでご協力を願います。

合同行政相談

国や県・市などが行っている行政上の仕事について、納得できないことや困っていること、わからないことなどがある場合は、具体的な相談が今年もつぎのように開かれます。国や自治体の各機関がそろって相談に応じますから、お気軽にお越しください。相談はもちろん無料で秘密厳守です。

と き 10月20日（水）午前10時～午後4時
と ころ 奈良市庁舎別館（サロ）
西部公民館（二階）

合同行政相談出席機関

1日合同行政相談所長
奈良市 地域福祉課 協議会 杉本 玉子
奈良市 地域福祉課 協議会 杉本 玉子
奈良市 地域福祉課 協議会 杉本 玉子

平城宮跡 菊花大会

市と県 共催の「平城宮跡菊花大会」が十月十九日（土）から二十日まで平城宮跡で開催されます。

菊は千二百余年の昔、遣唐使によって中国から奈良に持ち帰られたといわれ、平城宮跡はいわば日本菊の発祥の地です。菊花大会はこれを記念して四十六年から開かれていたもので今年で六回目を迎えます。市民の心こもる作品を募集しています。

新自治会長 同略

【町内自治会長】 南神岡町 木村 亨 南神岡町 黒田 善和 須川町 山岡 寅男 百葉園 一丁目北 久留島 大二郎 青垣台 内山 政義

二名校区に地区 二名校区自治連合会発足に九月七日づけで二名地区自治連合会が新しく結成されました。加入自治会は二名第一、第二、北町、城ヶ丘、大洲町、西登美ヶ丘六丁目第一各自治会と西登美ヶ丘五・七・八丁目と同六丁目の一部を含む野村住宅の七自治会。世帯数千九百四十（九月七日調べ）で市内三十一番目の連合会。初代連合会長に松本三郎氏が選ばれました。

人身事故ふえる

上半期の交通事故概況

市と奈良署ではこのほど今年上半年（一月～六月）の市内の交通事故の概況をまとめました。

これによると昨年同月と比較して死者が十人から八人に、負傷者が六百三人から五百九十七人にそれぞれ減少しているものの、人身事故数は四百二十四件から四百四十七件と昨年同月から四十七件増加傾向にあります。

道路別：スピードが出しやすく、しかも交通量の多い国道24号線と大宮通り線での発生件数が全体の四分の一を占



共同募金 あなたの善意を待っています！

赤い羽根、で親しまれている共同募金。

「赤い羽根」で福祉活動に参加し、赤い羽根、みんなボランティアを掲げ、十月一日から年末まで全国一斉に募金運動が始められます。薄れがちな助け合いの心を取り戻し、その広がりを求めていこ

被災見舞金

日赤奈良地区奉仕団（今村ハナ委員長）では、過日の十七号台風による被災地への見舞金を募っていました。九月二十二日に第一回分として四万円を日赤奈良支部を通じて岐阜県下などの被災地へおくりました。日赤奉仕団では引き続き募金活動を続け、市民の協力を期待しています。

犬はかならずつないで飼いましよう

不自由を克服して力作

心身障害者作品展に121点



第二回心身障害者作品展(児)作品展(市主催)・市身体障害者福祉協会・市障害者福祉協会連合会後援)が、九月中旬三日間、法蓮町鴻の池の「みどりの家」で開かれました。

からだの不自由を克服して仕上げた日本画や洋画、手芸、工芸など二百二十一点が出品されにぎわいました。審査の結果つぎの優秀作品が入賞し、九月十五日「みどりの家」で行なわれた表彰式で鎌田市長から賞状と賞品が贈られました。

た。(敬称略・順不同)

- 【金賞】阪本加代子【銀賞】吉川真知子・田中豊子【銅賞】萩田せき子・磯田恵三・山田ヤスノ・内田茂・高橋真美【特別賞】大原文策
- 【佳作】井上はる・大西正雄・竹田スエノ・坂田裕子・万歳敏夫・橋本誠・中谷キヨ子



市長を表敬訪問

サウジアラビア学生卓球選手団

市卓球協会と奈良ユネスコ協会の招きで奈良市を訪れたサウジアラビア学生卓球選手団(アル・フセイン団長、一行十九人)が九月

二十日午後一時、市役所に鎌田市長を表敬訪問しました。

鎌田市長は「卓球の友好親善を通じて、再び奈良とサウジアラビアのシルクロードのきずなを強めよう」とあいさつし、白と黒の民族衣装を身につけた一行に、奈良の案内書や市章のネクタイピンなどをプレゼントしました。

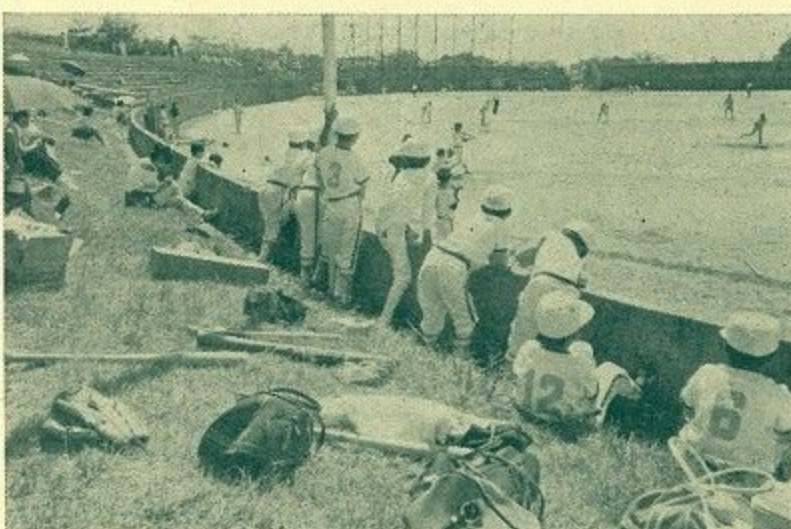
このあと一行は中央体育館で市内の中・高校生と勝負を度外視したなごやかな親善試合を行ないました。

一行は十九・二十日の両日、奈良ユネスコ協会会員の十家庭に宿泊し、家庭的なふんい気のなかで奈良の秋を楽しみました。

14チームが熱戦を展開

同和対策推進協会の少年野球大会

市同和対策推進協会の第十回少年野球大会が、九月十五日法蓮町鴻の池の市営球場



部落解放への仲間づくりの野球大会

で開かれました。

少年の健全な心身を練成し、部落解放への強力ななまづくりをめざすもので、十四チーム百八十人の選手が参加。前回優勝の横井町Aチームから優勝旗返還、荒木武男大会委員長のおあいさつ、慶田市助役の来賓の祝辞のあと、横井町吉田勝幸(中学三年生)選手が宣言があり試合開始。

ことし初めてA・Bの二部に分かれて試合が行なわれ、Aの部では梅園チームが優勝、準優勝は東之阪Cチーム、またBの部では横井町Aチームが優勝、八条チームが準優勝しました。

全国入選



市水道局が去る六月の水道週間にちなんで市内の小中学生から募集した作品のうち、優秀作品を、厚生省・

日本水道協会など主催の第十八回「水道週間」の懸賞募集に応募したところ、市立富雄中学校一年生栗瀬美弥子さんの作文「奈良の水」が中学生の部入選四点のうちの一点に選ばれました。写真が栗瀬さん



おもちやで障害児療育

奈良で初のおもちやライブラリー

おもちや遊びを通じて、障害を持つ子供たちの心身発達を助ける、新しいタイプの障害児療育施設「おもちやライブラリー」が奈良カトリック教会(登大路町、電話二〇九四番)内に九月十四日開所しました。

無人建物の出火が目立ちます

九月十六日の七条町工事現場倉庫の火災で、奈良市での建物火災は今年の抑制目標十八件を上まわる十九件になりました。また、その前には長谷町の神社(無住社)が心ない者に放火され焼失しました。この二件の火災に共通しているのは、建物の入口に施錠がなく、だれでもが何時でも自由に出入りできるうえ、室内にはプロパンガスストーブなど火だねとなるものが置かれていたことが火災にまでいたったものと思われま

無縁仏に秋の法要

無縁仏を供養する法要が彼岸の九月二十二日午前八時半から市営東山霊苑で行なわれ、鎌田市長、加藤市議会議員をはじめ市三役、部長局長ら約五十人が参列しました。

無縁塔を建立

市営南山墓地に市内七条町の市営南山墓地に無縁塔が建立され、このほ

併給限度額引上げ

福祉年金 福祉年金はその全額が国の負担で支給されます。福祉年金の受給権者で、他から公的年金を受けている場合、その受給額が二十四万円未満なら二十四万円からその公的年金額を差引いた差額が福祉年金となります。

これが、公的年金額との併給限度額とされているもので、十月一日からその制限が緩和され、現行の二十四万円から二十八万円になります。

この制度は、公的年金の種類によりつぎの二つに分けられます。

①戦争公務に基づく公的年金(戦没者の遺族に支給されるもの、および戦争により

この法要は毎年春・秋の彼岸と盆の三回行なわれるもので、同霊苑内にある供養塔と無縁塔をおまつりして無縁仏の霊を慰めました。

市営南山墓地に市内七条町の市営南山墓地に無縁塔が建立され、このほ

ど皆川英真三松寺住職が導師となって開眼法要が行なわれました。この無縁塔は、いままでも同墓地内に散在していた無縁仏を一基ずつ水で洗い清めて一カ所に安置したもので、法要には市・地元関係者が参列、無縁諸仏のめい福を祈りました。

結婚相談

みどりの家

身体障害者福祉センター「みどりの家」(法蓮町鴻の池、電話四五七七番)では、身体障害者が結婚をして明るく幸福な家庭を持てるよう、結婚の相談やあつせん、指導をしています。結婚問題で悩んでいる身体障害者はどしどし利用してください。ご相談は毎週日曜日に開催していますので、写真(名刺型)と印鑑をもっておこしください。

勤労青少年ホーム

(市内大宮町一丁目、電話二〇六一番)

十一月から開くつぎの各教室の受講者を募集しています。受講できるのは市内在住か在勤の二十五歳以下の勤労青少年です。各教室とも時間

市・県民税(第三期分) 国民健康保険料(第三期分) 納期です

10月15日・11月1日

